

NO : 280
2023/ 7

パーキスターン

『パキスタン関連ミニ用語集』(D-I)

深町宏樹



平出和也とパキスタン登山
寺沢玲子



カラーチー潮騒記 7
松田和憲

第36回シンポジウム・パーキスターン報告
(前編)

「ウルドゥー語の世界」

大山純一郎

カラチー潮騒記 7

松田和憲

昨年から続く経済的苦境や洪水被害からの復興の遅れがある中で、今年も犠牲祭がやってきた。犠牲祭は家族ごとに家畜を屠り、一族集まって食事を共にするとともに、一部の肉を貧者に施す行事である。犠牲祭はイスラームの聖典クルアーンに記載された伝承に由来する。それは預言者イブラーヒーム⁽¹⁾が自らの息子を犠牲するという神の命令に従い、まさに手をかけようとした瞬間に身代わりの犠牲獣が与えられたというものである。

この犠牲祭は全イスラーム世界で実施されており、イード(祭り事)と呼ばれている。イードは大きく分けて二種類存在し、一つは断食明けのイードでイード・アル＝フィトル、もう一つは犠牲祭のイードでイード・アル＝アドハー（もしくはアズハー）とよばれる。前者を小イード、後者を大イードと呼ぶ場合もある。パーキスタンでは犠牲祭をクルバーニー（ウルドゥー語で犠牲の意味）と呼ぶことが多い。この日はイスラームの基本的な5行の一つとされるアラビア半島のマッカ巡礼の最終日にあたる。そのため、この時期に空港に行けば、白い装束を着たマッカ巡礼者を見かけることが多い。

イスラームの暦であるヒジュラ歴は太陰暦を採用している関係で、グレゴリオ暦を採用している国と比べ、毎年11日の誤差が生じている。そのため来年は6月16日に犠牲祭が行われる見込みだが、月の見え方により日にちが後ろ倒しになる場合もある。2023年の犠牲祭は6月29日（木）～7月1日（土）の三日間で祝日となっている。パーキスタン政府は6月28日も犠牲祭休暇として休日にする発表を行っており、実質5連休となった⁽²⁾。

街中や精肉店等では、凡そ1か月前から犠牲祭用の動物（もしくは肉）の告知



肉屋の店内看板



犠牲祭用の肉の値段

(1) 旧約聖書上のアブラハム。紀元前19～17世紀頃の人物であるとされる。ユダヤ教、キリスト教、イスラームはよくセム的一神教と言われる。預言者イブラーヒームにはイスマーイール（旧約聖書上のイシュマエル）、イスハーク（旧約聖書上のイサク）の二人の息子がいる。イスマーイールがカアバ神殿を建設し、アラブ人の祖先となり、イスハークの子孫がイスラエルの民となった。これらの由来から、ユダヤ教、キリスト教、イスラームをイブラーヒームの系譜の一神教とみなすこともできる。

(2) 'Govt Extends Eidul Adha Holidays', *The Nation*. (June 22, 2023) <https://www.nation.com.pk/22-Jun-2023/govt-extends-eidul-azha-holidays> (2023年7月17日最終閲覧、以下全て同じ)

を目にすることができる。

屠られる動物は、大昔のアラビア半島では羊がメインであったが、南アジアでは牛の場合もある。この二種類は比較的入手がしやすい。またラクダ⁽³⁾も犠牲祭の2日目に屠られるとこのことで、私の住む集合住宅でラクダを連れてくる家族がいた。ラクダの購入場所や相場については不明である。

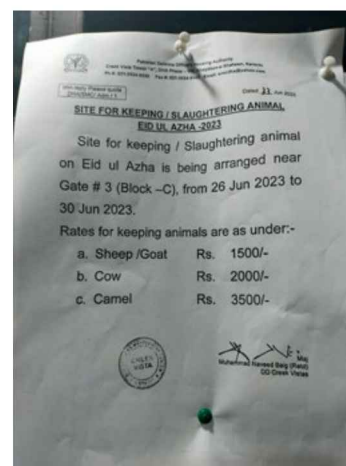
裕福な層は牛を1頭買えるものの、ほとんどの家族は羊の1頭買もしくは牛の一部購入をしている。需要が最も高い犠牲祭1日目の値段が一番高くなっている。私は当地にて直接現場を見ていないものの、動物を屠る行事は一種のお祭りであるため、実際に自分たちで動物を屠ることをやりたがる場合が多い。ただし、昨今では事前に精肉店で予約し、当日に「清潔な場所」で屠られた動物の肉を配送してもらう家庭もある。加えて、精肉店やNGOが主体となって貧しい人向けの肉の寄付も行われている。

また今年の犠牲祭前に鶏肉の価格が急上昇した⁽⁴⁾。世界第11位の鶏肉生産国であるパキスタンでは、例年犠牲祭前は牛肉やマトンの需要が高まるため、鶏肉の需要は下がり、価格が下がる傾向があった。しかし、外貨不足による輸入制限により信用状の開設が抑制されたため、飼料が不足するとともに飼料価格高騰が高騰した。その結果、鶏肉（骨なし）は1kgあたり1,400ルピーとなり、1,100～1,200ルピーで販売されている仔牛肉の価格を超える異例の事態となった。

この時期、住宅の庭や家の中に数日間牛や羊を飼育している家庭もある。日本人も住んでいる住宅エリアの一角に



住居敷地内の看板



集合住宅内の犠牲祭用動物保管と屠殺場所に関する告知



知り合いの住む住居敷地内の犠牲祭用動物保管場所

(3) ヒトコブラクダは、中東呼吸器症候群（MERS）ウイルスを宿しているため、唾液、糞尿、ミルクにはウイルスが含まれている可能性がある。そのため、ラクダを屠る現場に行くことやラクダの肉を食べることは推奨されない。

(4) Aamir Shafaat Khan. 'Reversing Trend, Chicken Prices Soar on The Eve of Meaty Eid', Dawn. (June 29, 2023) <https://www.dawn.com/news/1762244>

は、犠牲祭用の動物を保管するスペースが設けられていた。私の住む集合住宅でも同様のスペースがあった。私は過去にインドのムンバイの知り合いの家を訪問した際、集合住宅の中の通路で羊を保管していたのを目撃したことがある。その時も犠牲祭前で、各家庭の入り口前に1頭おり、一種の動物園状態となっていた。

話は変わるが、前回少し紹介したカラーチーのアーヴァーリー・ホテルのビュッフェで提供されている寿司やスイーツ等の食べ放題について、訪問する機会があったので、写真をのせておく。金・土・日の19時30分からで一人5,000ルピー前後で、メニューも日によって若干変化していた。またマンゴーフェアもやっていた。今年のマンゴーの生産量は昨年と比べ20%減と見込まれており、外貨が何としても欲しいパーキスターンにとって、うれしくないニュースである⁽⁵⁾。今夏以降は良いニュースが増えてほしいと願うばかりである。



アーヴァーリー・ホテルの日本食ビュッフェ



チキンカツや鉄板焼き



味噌汁



スイーツ



マンゴーフェア

(まつだ かずのり・京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科 特任研究員)

(5) Mango Crop May Decline 20pc; Export Begins from Tomorrow', Business Recorder. (May 19, 2023) <https://www.brecorder.com/news/40242943>